

子どもの被害をなくせ

# 「児童虐待」対策強化を

神奈川県議会議員  
民主党・かながわクラブ きしべ都

児童虐待による深刻な事をチェックする議会の責任  
件が後を絶たない中、本県を重く受け止めています。

でも5月、県厚木児童相談所が関わりながら、男児の死亡から7年後に遺体で発見される痛ましい事件が発生しました。横浜市

の児童も浮き彫りになりました。虐待による死体遺棄事件に続き、このような事態を



みなさまからのご意見、ご要望をお待ちしています

きしべ都政務活動事務所

南区通町2-25-3 千々輪ビル1階

**☎045-341-3385**

<http://kishibe-miyako.com/>

令3市と横須賀市を除く  
全員のを確認しました。

県議会定例会では「児童虐待対策の拡充を求める意見書」所在不明児童に関する全国的な情報共有のための仕組みの整備を求める意見書を全会一致で採択しました。県議団有志も、NPO法人「子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク」の理事長の方から、児童虐待対応の問題点や課題について学びました。子どもを守る事が最優先になつていない制度や体制をどのように改善するか。専門家や関係機関とともに取り組まなければなりません。

声なき声に気づき、子どもの被害をなくすためにしっかりと取り組んでいきます。